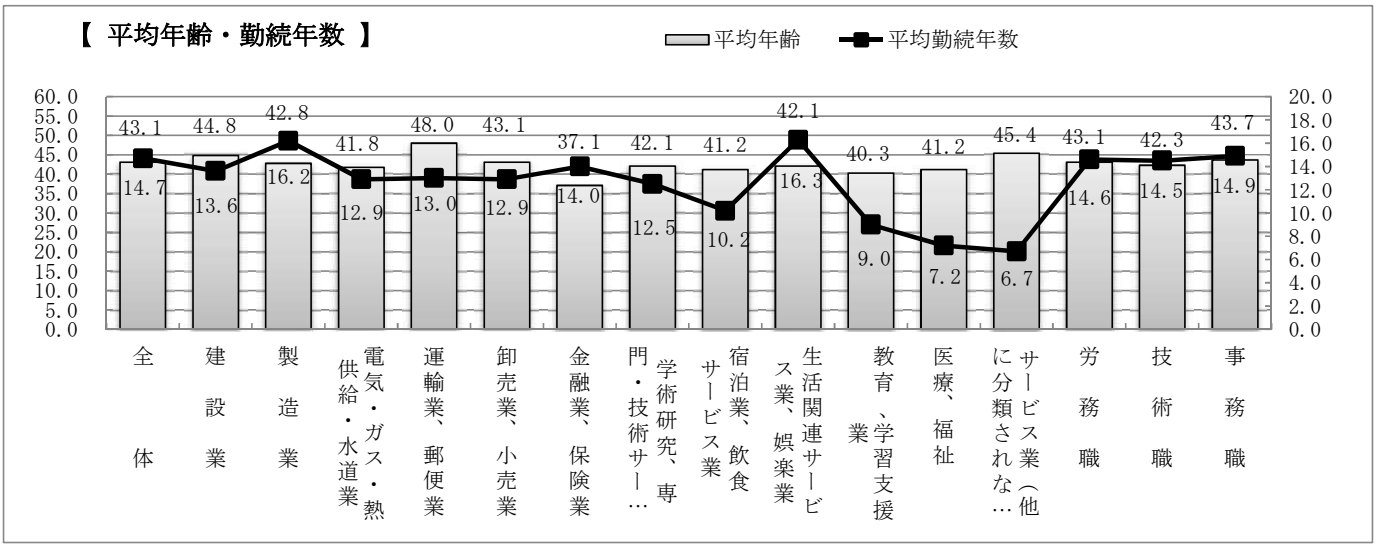
Ⅴ 富士市内の事業所における平均賃金

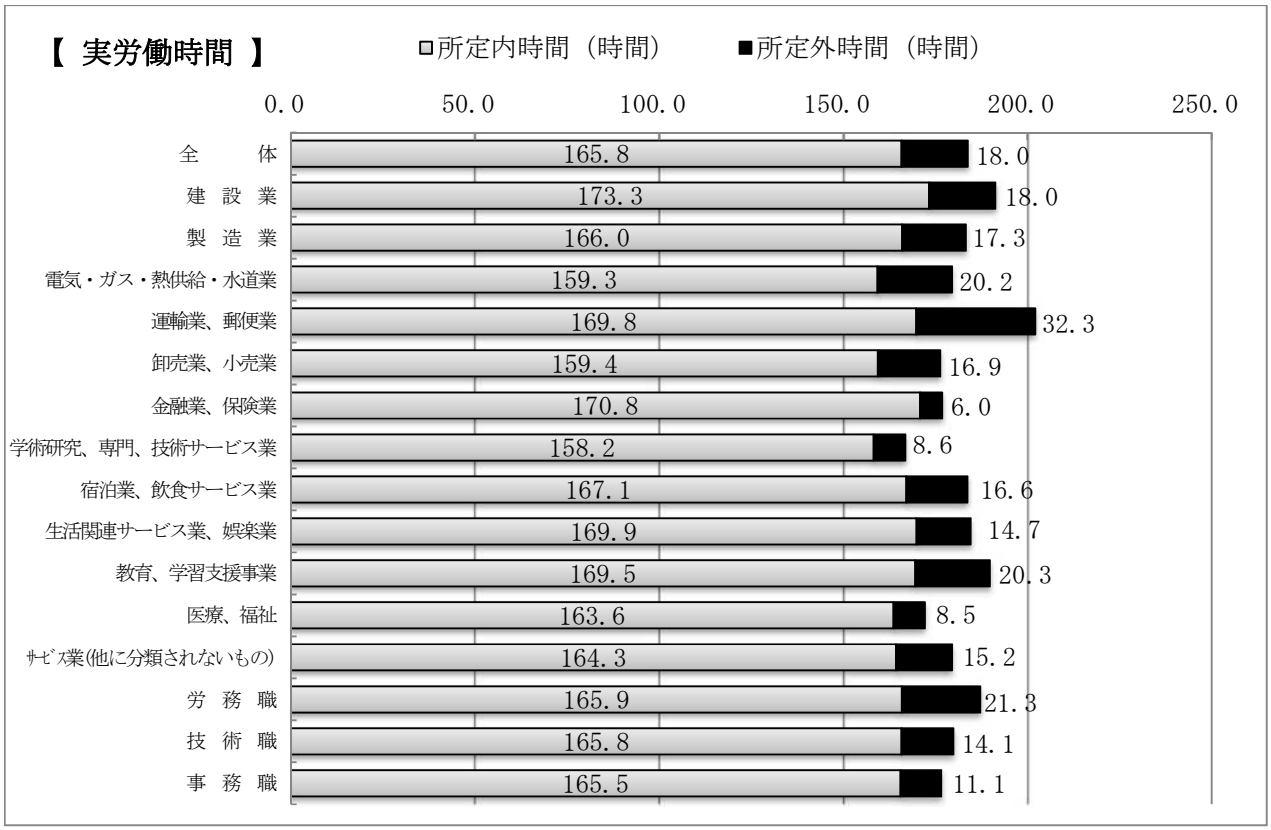
令和5年6月の基準内賃金は316,178円（平均年齢43.1歳、平均勤続年数14.7年）であり、基準外賃金は51,145円である。産業別にみると、基準内賃金でみた場合、電気・ガス・熱供給・水道業が365,340円と最も高く、基準内賃金と基準外賃金の合計でみた場合も、電気・ガス・熱供給・水道業が405,622円と高くなっている。

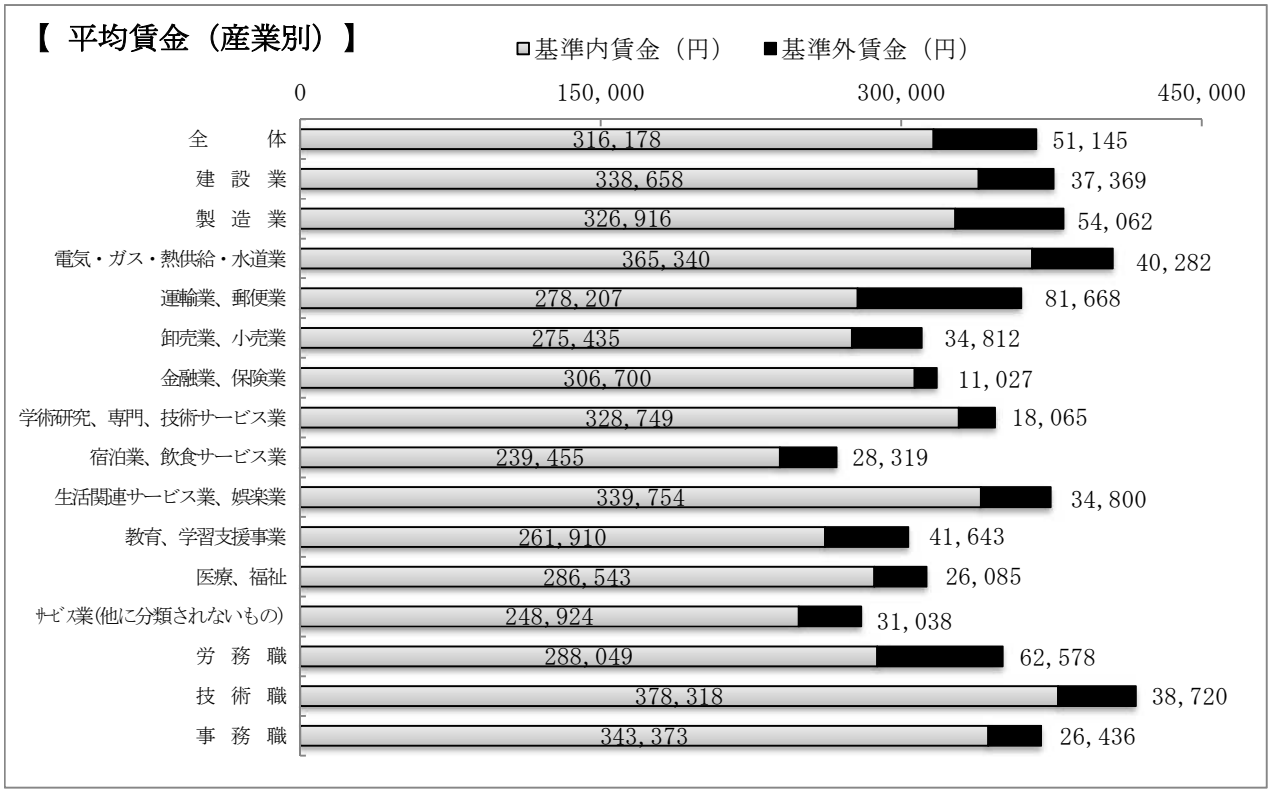
【勤続年数・労働時間及び賃金（産業別・職種別）】

	平均年齢（歳）		平均勤続年数（年）		実労働時間（時間）				賃金支払額（円）			
					所定内		所定外		基準内		基準外	
	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5
	歳	歳	年	年	時間	時間	時間	時間	円	円	円	円
全体	43.9	43.1	12.1	14.7	166.9	165.8	16.5	18.0	283,377	316,178	37,121	51,145
建設業	46.0	44.8	13.2	13.6	169.0	173.3	15.7	18.0	280,840	338,658	36,210	37,369
製造業	43.3	42.8	13.2	16.2	166.2	166.0	14.5	17.3	290,210	326,916	34,416	54,062
電気・ガス・熱供給・水道業	*	41.8	*	12.9	*	159.3	*	20.2	*	365,340	*	40,282
情報通信業	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
運輸業、郵便業	47.0	48.0	11.5	13.0	167.3	169.8	30.1	32.3	268,427	278,207	71,431	81,668
卸売業、小売業	42.8	43.1	12.1	12.9	169.0	159.4	26.4	16.9	273,965	275,435	30,025	34,812
金融業、保険業	35.5	37.1	13.5	14.0	171.5	170.8	4.5	6.0	298,300	306,700	9,500	11,027
不動産業、物品賃貸業	−	*	−	*	−	*	−	*	−	*	−	*
学術研究、専門・技術サービス業	*	42.1	*	12.5	*	158.2	*	8.6	*	328,749	*	18,065
宿泊業、飲食サービス業	*	41.2	*	10.2	*	167.1	*	16.6	*	239,455	−	28,319
生活関連サービス業、娯楽業	44.7	42.1	12.2	16.3	173.3	169.9	8.8	14.7	267,252	339,754	31,173	34,800
教育、学習支援業	−	40.3	−	9.0	−	169.5	−	20.3	−	261,910	−	41,643
医療、福祉	42.3	41.2	6.5	7.2	166.2	163.6	7.9	8.5	261,454	286,543	21,252	26,085
複合サービス事業	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
サービス業（他に分類されないもの）	44.2	45.4	7.3	6.7	163.5	164.3	9.8	15.2	268,878	248,924	20,600	31,038
労務職	43.1	43.1	11.0	14.6	166.7	165.9	18.8	21.3	256,790	288,049	46,080	62,578
技術職	42.0	42.3	12.4	14.5	166.9	165.8	14.5	14.1	307,454	378,318	34,151	38,720
事務職	45.5	43.7	12.9	14.9	167.0	165.5	14.9	11.1	296,744	343,373	28,585	26,436

「−」：該当する数値がないもの
「*」：サンプル数が少なく公表できないもの







規模別に基準内賃金をみると、300人以上規模の事業所が360,221円と最も高く、総支払額も300人以上規模の事業所が415,394円と高くなっている。男女別に見た場合の基準内賃金は、男性は336,686円、女性は243,564円となっており、男性に対する女性の基準内賃金は72.3%（昨年調査時は72.4%）となっている。

多様な働き方及び育児・介護休業等の取得推進（ワークライフバランス）の為の環境整備に取り組んでいる事業所の割合は以下となっている。

	R2	R3	R4	R5
ワークライフバランスの為の環境整備推進事業所の割合	71.3%	76.6%	72.0%	77.7%
多様な働き方を推進する事業所の割合	28.5%	30.6%	33.6%	33.1%

資料：令和5年度富士市賃金実態調査